様式３(2020.08改)

作成日　令和 2 年 11 月 13 日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391200082
事業所名	グループホーム　たのしい家名古屋南

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	・自治会に加入している。例年であれば運営推進会議等を通じて自治会長から情報を得て地域行事に参加していたが、新型コロナウイルス感染予防対策が施工され、行事等が中止になっている。地域行事参加は、年初めの「とんど焼き」のみで他は停滞している。 ・自治会長とは連携を取り合い、地域の方々に施設内の取り組みや生活の様子などの情報を伝える案内を出し、認知症の理解を深めていただく取り組みをしている。 ・日々の散歩や外食等も控えている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	・運営推進会議は新型コロナ感染対策施行以降は書面上の開催となっている。内容は、収支報告、入居者の状況、サービス状況報告、意見交換の依頼、身体拘束適正化委員会報告等。 ・地域代表の自治会長とは連携を取っており、情報交換をしている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	・名古屋市や南区との情報交換は新型コロナ感染予防のため書面やメールでの対応となっている。電話で対応することもある。 ・研修等は開催されていない。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	・入居者からは日々のケアの中で意向や希望を聞きカンファレンス等で話し合いケアに活かしている。 ・家族からは、新型コロナウイルス感染予防対策施行以来面会を中止しており、直接の頻繁な意見交換は出来ていないが、玄関先で洗濯物等の受け渡し時や毎月発行しているホーム便り、電話連絡等で要望や意見を聞きケアや運営に反映させている。 ・11月よりオンライン面会を実施することになり、本社より書面で全戸に通知しているが、問い合わせが多くあり都度、丁寧に応じ説明している。 ・ご意見箱を設置している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		◎

【備考欄】

・運営推進会議は令和1年12月実施以降、2月予定が3月になったため新型コロナ感染予防対策施行となり、以降書面での対応となっている。会社本部からの指示のもと、新型コロナ感染予防対策を行いながらの支援となっている。今月からオンライン面会を実施することとなった。予約を受けながらの実施となっている。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎										